

帷子地区センター はつらつ(認知症予防教室) 日誌

日時 令和 4年 5月 9日 月曜日 10:00~11:30 天候 晴 曇り

チームN	中津 須田
------	-------

1 スケジュール

プログラム名	備考
挨拶 HWリアリティオリエンテーション 姿勢・発声トレーニング (中津)	
ストレッチ・筋トレ (須田)	
認知症予防講座 (のぞみの丘ホスピタル 理学療法士 中津)	事務・写真撮影 運営スタッフ
コグニサイズプログラム (中津)	
挨拶	

2 認知症予防講座 (俗称: プチ講座)

講座名	内容
認知症予防とコグニサイズ	
担当	認知症を予防していく方法の一つ。コグニサイズを説明する講座。認知症予防のトレンドとして地域で展開していること…また「頭を使いながらの運動」つまり二つのことを同時に行うことを説明。脳の解剖と認知機能を体験と講話を交え伝える。そしてコグニサイズプログラムへ! 今回も一人で、行うコグニサイズプログラムが中心となるが、感染対策に留意しペアでも実施。コグニサイズにて脳の神経細胞を再生に導くBDNF分泌を促す。結果、記憶を担う海馬という器官にも効果を成す可能性を提示。この教室を続けていただき「効果・成果」を知っていただくことが重要であるため、2回目、3回目の教室で『評価』を実施。
理学療法士 中津	
時間	10:40~11:00

3 コグニサイズメニュー

内容
足踏み + 数唱 (数字の課題にて上肢操作・手拍子)
足踏み + 作業記憶課題 (数字と手指動) ストループ課題 (文字・色の識別)
足踏み + 数字と関連付けた 他者との身体(活動)課題 計算
1人で行うコグニサイズと感染対策を徹底し対面(ペア)でのコグニサイズ。

4 その他メニュー

バイタルサインプログラム①	→ 受付にて検温・問診
バイタルサインプログラム②	→ 血圧測定
開講式 → 可児市高齢福祉課長 挨拶	
教室の説明 スタッフ紹介 :	可児市高齢福祉課より説明
相談 ⇒ 参加者さまからのニーズに合わせて対応	包括スタッフに随時報告

5 反省・次回の予定など

今年度初となる可児市 認知症予防教室「はつらつ」が開催される。新型コロナウィルス感染対策を行いながら教室運営。マスク着用、手指消毒などの標準対策はもちろんのこと換気やソーシャルディスタンスにも気を配りながらトレーニングを実施。運動に伴う体調変化や転倒予防も常時、気を付けていく。



参加者数		
性別	男性	女性
人数	7	26
合計		33
/ 37名中		

6 参考資料・教室の様子など

はつらつ！開講式！

新型コロナウィルス
感染対策を講じながらの教室開催！！



第1回 プチ講座

講師：理学療法士 中津智広

認知症予防とコグニサイズ

今後取り組むトレーニングを教室の流れの中で紹介
取り組むための「根拠」を皆様に伝達！！
考える課題と有酸素運動の融合！
楽しくトレーニングを行い、しっかり継続しましょう。